・障がい者への途切れのない相談支援体制、就労支援等について
・放課後子どもプラン全校実施と学童クラブとの一体化について
・認可保育園の整備と区立保育園の民営化について
・避難所運営体制におけるマニュアル作成について

公明党　萩野　勝　委員
・社会インフラの老朽化に対する認識について
・区施設の中長期改修計画案の理念と概要について
・学校施設の実態を把握する総点検とメンテナンスについて

共産党　斉藤　邦子　委員
・木密地域不燃化10年プロジェクトに伴う生活補償策について
・隅田川の水を活用した永久水利整備の詳細について
・電子黒板導入の効果とタブレットパソコン導入について

民主・市民　瀬野　喜代　委員
・事業者が環境問題に取り組むエコ協定の推進について
・学校給食の食物アレルギー事故防止のための対策について

元気クラブ　斉藤　裕子　委員
・除染事業で法令違反した「尾瀬林業」の指定管理を解除すべき

日本創新党　小坂　英二　委員
・中学生の防災訓練充実と被災地への修学旅行について

正論の会　浅川　喜文　委員
・汐入に図書館を早急に設置せよ。水辺を生かし賑わい創出を。

改革の会　藤澤　志光　委員
・D級ポンプを活用するための水利の確保策について

予算の審査経過

2月25日
一般会計予算
○予算大綱説明（副区長）
○総括質疑（8会派）
※主な質問項目は別掲
○歳出審査（議会費・総務費）
2月27日
○歳出審査（総務費）
2月28日
○歳出審査（総務費）
3月1日
○歳出審査（総務費・民生費）
3月4日
○歳出審査（民生費・衛生費・環境清掃費）
3月5日
○歳出審査（環境清掃費・産業経済費・土木費）
3月7日
○歳出審査（土木費・教育費）
3月8日
○歳出審査（教育費・公債費・諸支出金・予備費）
○歳入審査（一括審査）
○締めくくり総括質疑（8会派）
※主な質問項目は別掲
○採決
修正案（共産党提出）
採決の結果　否決
原案
採決の結果　可決
国民健康保険事業特別会計予算、後期高齢者医療特別会計予算
○審査
○採決　採決の結果　可決
介護保険事業特別会計予算
○審査
○採決　採決の結果　可決

平成25年 区長の施政方針説明（一部抜粋・要旨）

西川区長から、2月14日の定例会初日の本会議において、施政方針説明が行われました。

平成25年第1回定例会の開会に当たり、私の区政運営に関する所信の一端を申し上げます。

先人のたゆまぬ努力により石垣のように積み上げられてきた私たちの社会は、小さな懈怠や規範意識の低下が続けばやがて石垣も崩れ落ちてしまうのではないかと危惧しています。私は、現在の日本社会の崩壊を食い止めるのは、「地域力」であると確信しています。地域の人々の結び付きが、多くの課題に解決をもたらす原動力となり、身近な人が互いに思いやり、支え合う地域社会を維持・形成するために地道に取り組むことが、基礎自治体の責務と考えます。

本予算案は、「街や暮らしの安全安心に向けて備えを着実にし、幸福を実感できる予算」として編成しました。「災害で一人の犠牲者も出さない」との強い決意のもと幸福実感都市を目指した平成25年度の主な施策を分野ごとにご説明します。「防災・街づくり」では、都市計画道路の推進、木密地域不燃化10年プロジェクトの重点的・集中的な取り組みに加え、地震による断水時の水利確保のため、隅田川の河川水等を活用した永久水利の整備を行います。また、一次避難所の開設・運営等の訓練を実施し、福祉施設を活用した福祉避難所の指定や備蓄資機材の充実を図ります。安全防犯対策では、防犯カメラを整備・拡充するための町会や商店街に対する補助等を継続します。「健康と福祉」では、糖尿病受診歴のある方に対しての個別の健康指導や尾久・日暮里地区への地域包括支援センターの増設を行います。さらに障がい者の親なき後支援を積極的に推進します。「子育て支援・教育」では、保育施設の整備、保育ママさんと保育所の連携による家庭的保育事業の充実を図り、放課後子どもプランは実施校を拡大し、新規の2校で「新放課後子どもプラン」を実施します。また、第九峡田小学校の校庭芝生化や児童生徒に対して一人一台のタブレットパソコンを導入します。「産業・就労支援」では、地域経済を活性化するため戸別訪問による製造事業所の実態調査や助言を行うほか、「新創業・新事業に関するビジネスプランコンテスト」を実施します。また、「らく楽商店街事業」の拡大、「街なか商店塾」や「一店逸品運動」の推進により商店街の活性化を図るとともに、若年者の就労支援を充実します。さらに観光振興では、平成26年に荒川区で開催する「奥の細道サミット」のプレイベントを実施します。「文化・環境」では、新たに2つのふれあい館を開設するとともに、家庭用蓄電システムの設置助成などにより地球温暖化・ヒートアイランド対策、低炭素型の地域づくりを進めます。さらに環境に関する経験・知識の豊富な人材を登録する「エコ人材バンク」を実施します。

以上、予算の主要施策は、いずれも区民の皆様に幸福を実感して頂くために必要な事項を予算化したものです。私は、区の施策は絵画の点描のようにあるべきと考えます。千を超える区の事務事業が一つひとつ丁寧に業務を遂行することにより、色は異なっていても、全体を俯瞰すれば区民の笑顔と安全で温かい地域社会を描いている。そのような幸福実感都市の実現を目指し、邁進してまいります。

平成25年度予算をこう評価する

3月14日の本会議において、平成25年度一般会計予算について各会派から討論が行われました。その要旨をお知らせします。

賛成

健全な財政への強い決意のもと、直面する重要課題や区民生活に的確に対応した予算を評価

自民党

平成25年度一般会計予算について、賛成の立場で討論する。自由民主党荒川区議会議員団は、区民生活の向上、安全・安心に暮らせる荒川区を目指し、また、新しい時代にふさわしい自治体実現に向け、4つの重点項目を始めとした、200を超える事項について積極的に推進していくよう要望してきた。この要望を踏まえ、区は、直面する重要課題や区民生活に的確に対応した施策に財源を重点的かつ効果的に配分する一方、内部努力のさらなる徹底や事務事業全般にわたる再点検・見直しを行っている。健全な財政にすべきとの決意のもと、要望した重点施策等を推進するための新規事業やレベルアップ事業が積極的に組み入れられた予算を高く評価する。

主な施策について述べると、震災対策のハード面では、木造密集地域解消に向け前進が図られ、ソフト面では、防災資機材購入助成制度の継続や全避難所での避難所開設・運営訓練の実施など実践的な対策を講じる内容となっている。

施設建設では、荒川二丁目複合施設について実施設計を行い開館に向けた準備が進められており、リサイクルセンターも早期建設に向けた取り組みが進められている。

産業振興では、プレミアム付き区内共通お買い物券の発行支援、商店街街路灯のLED化の促進、中小企業融資制度の充実などによる中小企業の支援を評価する。

福祉関係では、地域包括支援センターの増設、介護予防・日常生活支援総合事業の実施と自立支援型サービスの提供、障がい者のグループホーム等の設置促進補助の実施や成年後見制度の利用促進策、35歳からの健診や糖尿病対策推進事業などを高く評価する。

教育関係では、学校図書館の環境整備や国語力向上に向けた予算が措置され、学校パワーアップ事業の充実等、より一層のレベルアップが図られることを期待する。

子育て関係では、ヒブワクチン、おたふく風邪、水ぼうそうの予防接種補助の継続実施や放課後子どもプラン実施校を2校拡大するなどの取り組みを高く評価する。

これらの他にも、我が党議員が予算特別委員会で行った意見や提案を真摯に受け止め、区政に反映させるよう求める。新年度の予算執行に当たっては、区民の誰もが幸せを身近に感じられる「幸福実感都市あらかわ」の実現に向け、一層努力していただくことを強く要望し、賛成の討論とする。